



中部運輸局長

改造自動車等審査結果通知書



指示事項:

- けん引車については次により検討した。
車名 コッサディゼル 型式 W-CW620GNT (第5 輪荷重 18t) NR付
車名 コッサディゼル 型式 KC-CW631GNT (第5 輪荷重 18t) NR付
- 車両総重量・軸重・隣接軸重、については「道路運送車両の保安基準」の緩和を受けること。
- 本試作は製造番号 11100 の1台限りとする。

主要諸元比較表

(改造、試作、組立)

届出者の氏名又は名称		輸送機工業株式会社		種別用途		普通(被けん引6輪)貨物	
項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準
車両重量 kg	9980	—	—	車名	コッサディゼル	—	—
乗車定員 人	—	—	—	型式	YFH4067E	—	—
最大積載量 kg	40000	—	—	形状	セミトラ	—	—
車両総重量 kg	—	49980	≤26 t	原動機の型式	—	—	—
長さ m	(10.140)	11.175	(≤12)	総排気量 ℓ	—	—	—
幅 m	2.495	≤2.5	—	燃料の種類	(第5輪から)	—	—
高さ m	2.600	≤3.8	—	軸距 m	5.990+1.310+1.310=8.610	—	—
室内又は荷台の内側の寸法	長さ	11.000	—	最小回転半径 m	※ 9.39	≤12	—
高さ	2.420	—	—	オーバハング	—	—	—
荷台オフセット m	—	—	—	ポデー後端まで	—	1.530	≤④・⑤・⑥L ₀ (4.3050)
空車時	前	(第5輪) 2460	—	荷台オフセット m	—	2.660	—
荷重分布 kg	前	2510	—	タイヤ	前前	11.00R20-14PR	—
後中	2510	—	—	サイズ	中後	11.00R20-14PR	—
後後	2500	—	—	後後	後後	11.00R20-14PR	—
積車時	前	(第5輪) 17040	≤10 t	積車時	前	—	—
荷重分布 kg	前	10980	()	タイヤ	前	※ 93.5	≤100
後中	10980	≤10 t	—	荷重割合	後中	※ 93.5	—
後後	10980	(18t)	—	%	後後	※ 93.5	—
積載時前輪荷重割合 %	前	—	≥ 18	最大安定	左	※ 48	一般≥⑤ (30)
後	—	—	20	傾斜角度	右	※ 48	—
輪距 m	前	1.800	—	車わく強度	σ _B /σ = 5000 / 580.0 × 2.5 = 3.44 > 1.6	—	—
後中	1.800	—	—	車軸強度	σ = 5500 / 1107 × 2.5 = 1.98 > "	—	—
後後	1.800	—	—	探縦装置	σ = / / = > "	—	—
制動力	踏力※kg 35 km/h	9.80 m	—	懸架装置	σ = 13500 / 4191 × 2.0 = 1.61 > "	—	—
空気圧	5.0kg/cm ²	—	—	制動装置	σ = 6000 / 1996 = 3.00 > "	—	—
推回転数	N _c /N = / = / = > "	—	—	連結装置	σ = 9500 / 5899 = 1.61 > "	—	—
進軸強度	σ _B /σ = / = / = > "	—	—	—	—	—	—

注1. 主要諸元比較表右肩()内の改造、試作、組立は該当するものを○で囲むこと。
注2. 能力強度等検討欄に必要としないものは、省略したものは×を記入すること。
※印は コッサディゼル W-CW620GNT との連結時を示す。

目的	本トレーラーは分割不可能な重量物品の安全輸送を目的として製作されたものである。
車体	本トレーラーの形状は3軸12輪平床式セミトレーラーである。 荷台は3.5m/㎡床板張りとし、平床で安全性を高めた構造である。
軸距	重量配分の適正化及び走行安定性を考慮し5.990+1.310+1.310=8.610m に設定する。
輪距	走行安定性を考慮し1.800mに設定する。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	車軸は全浮動方式で左右各々に2個の円錐コロ軸受によって支えられている。車軸自身はフレーム後部下面に取付けた懸架装置に固定されタイヤから伝わる回転は円錐コロの入った軸受に伝わる構造である。
操縦装置	
制動装置	空気制動であって主制動と駐車制動よりなっている。主制動は内部拡張式による全車輪制動で非常時には自動的に制動できる構造である。駐車制動はマキシチャンパーに内蔵されたスプリングを使用し、空気を排出してスプリングの力により制動を得る装置である。
懸架装置	中梁の後部左右下面にブラケットにて支持されたリーフバネ装置を取付ける。 このバネの中央部に車軸を取付けた構造である。
連結装置	グースネック下面にトラクタ第5輪と結合する連結用キングピン(2")を取付ける。 キングピンはJIS規格(D6802)に準じて製作されたものである。
車わく	フレームは2本のI型断面の中梁を前後に貫通させ溝形鋼の側梁及び横梁を溶接にて強固に結合した梯子型フレームである。
その他	1. 保安基準に基づいた電気装置を備える。 2. 第5輪後方に補助脚を取付ける。 3. 突入防止装置は届出済みの識別表示1QAを取付ける。 4. ABS装置付。